

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 池の平ホテル&リゾーツ					
代表者名	氏名	矢島 義擴		役職名	代表取締役	
主たる事務所の所在地	長野県北佐久郡立科町大字芦田八ヶ野1596番地					
主たる事業の分類	大分類	M 宿泊業、飲食サービス業				
	中分類	75 宿泊業				
主たる事業の概要	ホテル業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	3,291	3,192	3,859		
エチギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	7,394		8,635		
調整後排出量	t-CO ₂	7,394	7,099	8,635		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0		
自動車の台数	台	51		50		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	131				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

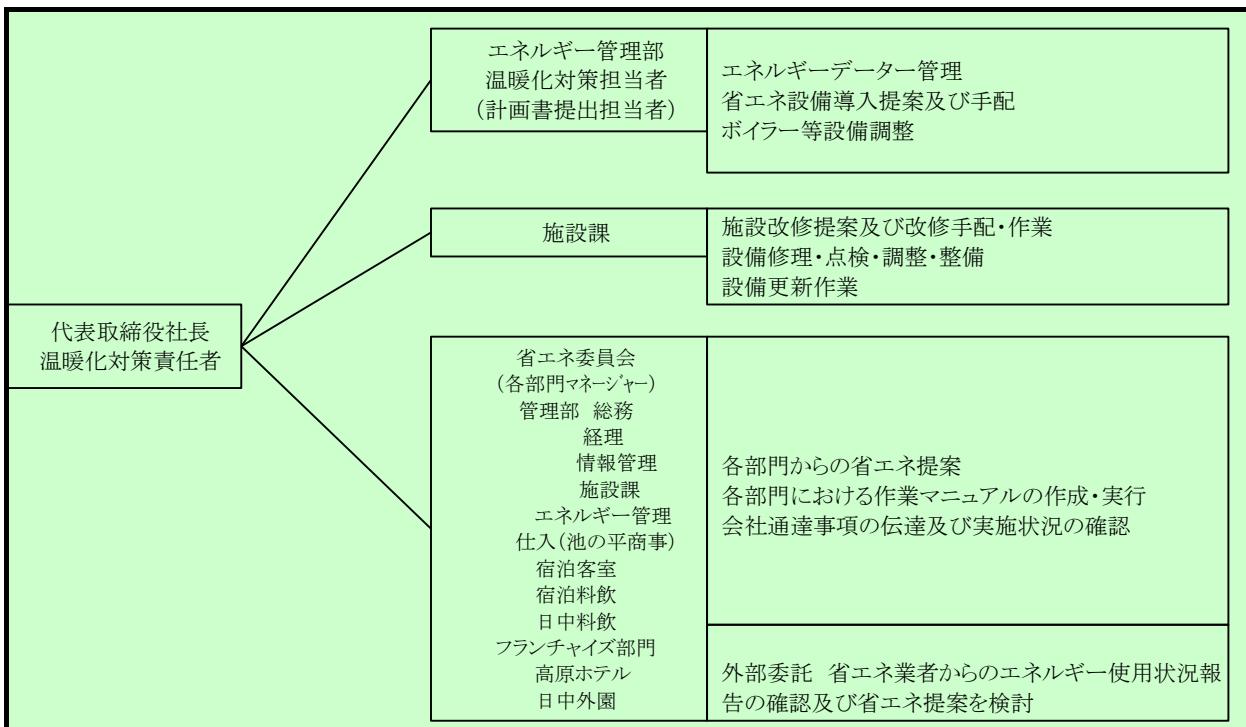
<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.ikenotaira-resort.co.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式 1 号
(総括票)

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

旧型設備の更新並びに施設改修による、省エネルギー効果の向上					
施設運用方法の改善による省エネルギー化 (運用マニュアルによる管理)					
エネルギー使用量及び費用の周知による省エネルギー・経費削減意識の向上					
目標等の有無	無	目標年度	年度	削減目標	
削減計画 の概要					
イニシアチブ 参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他	

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

省エネ委員会 隔月 1 度開催

様式1号 (総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

様式1号 (総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	0	t-CO ₂			単位
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基 準 原 単 位		t-CO ₂ /
目 標 年 度	目 標 排 出 量		t-CO ₂	目 標 原 単 位		t-CO ₂ /
2025 年度	目 標 削 減 率		%	目 標 削 減 率		%
目標設定に 関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位
	削 減 率		%	原 単 位		t-CO ₂ /
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原 単 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
排出量等の 増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位
	削 減 率		%	原 単 位		t-CO ₂ /
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原 単 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
排出量等の 増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位
	削 減 率		%	原 単 位		t-CO ₂ /
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原 単 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由						

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	131	t-CO ₂			単 位	
2022 年度	調整後排出量			基 準 原 単 位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目 標 排 出 量		t-CO ₂	目 標 原 单 位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目 標 削 減 率		%	目 標 削 減 率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単 位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単 位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単 位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I ~ II	I -1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I -2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量(t-CO ₂)	実施年度	推計削減量(t-CO ₂)
1	エネ起	一般管理事項	管理台帳の整備	2024～2025	2		
2	エネ起	一般管理事項	目標設定、実行計画の策定	2024～2025	10		
3	エネ起	一般管理事項	計測器の設置、運用	2024～2025	27		
4	エネ起	一般管理事項	各種データ管理	2024～2025	20		
5	エネ起	熱源設備	冷温水出口温度設定	2024～2025	30		
6	エネ起	受変電・配電設備	更新による高効率変圧器の採用	2024～2025	400		
7	エネ起	照明設備	照明器具を省エネタイプに更新	2024～2025	40	2023	0.6
8	エネ起	熱源設備	融雪設備運用基準の見直し	2024～2025	200		
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,652	1	5,803				
1,500k1未満	5	2,742	5	2,832				
合計	6	7,394	6	8,635				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0		
CH ₄	0	0		
N ₂ O	0	0		
HFC	0	0		
PFC	0	0		
SF ₆	0	0		
NF ₃	0	0		
合計	0	0		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル 自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	0	0		
合計	0	0	0	0
自動車総数	51	50		
次世代自動車導入 割合				

1 4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	お客様からの宿泊予約等のお問い合わせの際に、交通機関のご案内
自転車の利用促進	山間部にある事業所のため自転車利用が困難、就業中は原則徒歩による移動お客様へレンタルサイクルを行っている。
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	最寄交通機関からのお客様の自社バスによる送迎 電気自動車充電設備を設置し、電気自動車ご利用の促進を図る
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	電気自動車充電器（普通充電器）を2台設置している。
物流の合理化	仕入れルートを集約する事により仕入れコストの低減及び搬入車両台数の削減を図る。

1 5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細	
	実施内容	実施年度
□ SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
□ TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している	
□ 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称	
□ グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
□ ZEB	の認証を取得している	
□ ディマンド・リスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	
□ その他		

1 6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

池の平ホテルの本館が2024年4月に竣工して新館で運営が開始、BEMSにてエネルギー使用量の計測、把握を行い昨年度を基準として省エネ方法を模索しています。
現在、ボイラーの台数制御の見直しを行い灯油使用量の計測、検証を実施しています。
既存建物の宴会場・大広間の照明器具をLED照明に変更を行いました。